



せきかわ地域クラブ

教育長 津野庄一郎

令和7年度から「せきかわ地域クラブ」が本格的に動き出します。この4月より開設されるのは、バスケットボール、バレーボール、卓球、柔道の4つのスポーツクラブです。(吹奏楽は、指導者が確保でき次第開設の運び)

4月以来、「関川村地域クラブ活動推進協議会(会長:小池稔・総括コーディネーター:坂爪淳)」中心に、計6回に及ぶ研修と協議を重ねてきました。中でも指導者の確保、関川スポーツ少年団との関連、年会費や参加費、指導者報酬の費用、地域クラブの規約づくりなど、他県や他市町村の情報を参考にして、様々な角度から検討し、関川村の実情に合う地域クラブが誕生することとなります。今後、関川スポーツ少年団及び関川村地域スポーツクラブ合同指導者会議(3月6日)、せきかわ地域スポーツクラブ合同説明会(3月14日)を経て参加生徒を募集し、4月の発会式へと進みます。その結果、これまで中学校の教職員で行われていた休日の運動部活動は、すべて地域クラブで行われるようになり、令和8年度から吹奏楽クラブも加えた本格実施に備えます。(平日の部活動の地域展開は、8年度以降検討)

部活動の地域展開は、村上市のように令和8年から学校部活動を廃止し、休日・平日問わず、すべて総合型スポーツクラブの事業として行うところもあります。一方、関川村は教育委員会が運営団体として業務を統括し、せきかわ地域クラブが実施主体として活動を推進し、それぞれが責任を負う方式です。

教職員の働き方改革、望ましい教育環境の整備、少子化や子どもの個性の伸長などを背景に、全国一斉に進められている部活動の地域展開ですが、目的は、スポーツや文化芸術の活動を通して、子どもたちの豊かな人間性を育むことです。そのためにも、子どもたちや村民の活躍の場を確保し、関川村全体でスポーツ・文化活動を支え・盛り立てていくことが重要です。引き続き、村民の皆様並びに関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

<写真:第5回関川村地域クラブ活動推進協議会で挨拶する小池会長>